

地域実践活動Ⅱ・Ⅲ 活動記録シート（自己記録）について

「地域実践活動Ⅱ・Ⅲ 活動記録シート（Eシート）」は、自己評価をこまめに行い、課題を明らかにし、次回にいかしていくことを目的としています。単位になるならにかかわらず、自分自身の自然体験活動の地域実践経験を記憶の新しいうちにどんどん記入し、ふりかえりに活用してください。

また Eシートの記録を年度ごとにまとめるための、「地域実践活動Ⅱ・Ⅲ 年間活動記録シート〔自己記録〕（Dシート）」があります。あわせて活動記録に活用してください。

■地域実践活動Ⅱ・Ⅲの申請方法

活動記録シートは自己記録のためのものとなりますが、以下の資格取得を目指す場合には応募申請に必要な単位分のコピーの提出が必要となります。

資格	提出のタイミング	必要単位数	
		地域実践活動Ⅱ	地域実践活動Ⅲ
インストラクター	養成講座第一次審査への応募	34 単位	20 単位
コーディネーター	登録申請時	34 単位	32 単位

※ 必要単位数ぎりぎり提出いただくと、不備があった際に単位が足りなくなる恐れがありますので、余裕をもたせて多めに準備いただくとよいでしょう。

■単位をカウントする際の注意事項

履修科目		地域実践活動Ⅱ	地域実践活動Ⅲ
内容		ネイチャーゲーム活動実践 (ネイチャーゲームアクティビティが含まれるイベント)	自然体験活動の実践 (ネイチャーゲームアクティビティが <u>含まれない</u> イベント)
認定 単位	行事本番の 指導・指導補助・当日運営	1 日 1 単位	1 日 1 単位
	下見	1 単位 / 1 行事 (当日の下見でもカウント可能)	認定なし
	事前運営	1 単位 / 1 行事	認定なし
認定される実践についての補足		家族や友人などを対象とした個人活動も含む	家族や友人などを対象とした個人活動は含まない
		都道府県ネイチャーゲーム協会の理事会や総会、地域ネイチャーゲームの会の運営委員会でのスタッフ活動も含む	
		勤務している学校の授業や施設での実践など業務中の活動も含む	
備考	地域実践活動Ⅰ（ネイチャーゲーム指導実践）で提出した実践についても、Eシートに記入すれば対象となる。	ネイチャーゲーム指導員資格取得の3年前からの活動も可能	
	旧科目（ステップアップカードでの記録）における「上級実習Ⅱ」の移行が可能	地域実践活動Ⅱでの振替可能※	

※ 「地域実践活動Ⅲ」はインストラクターを目指す際には20単位、コーディネーターでは32単位必要ですが、「地域実践活動Ⅱ（いずれも34単位必要）」がそれぞれ54単位、66単位以上あれば地域実践活動Ⅲは0単位でも大丈夫です。

■活動記録の書き方見本と注意事項

「活動内容」の項目から、事前運営、下見、本番についてそれぞれの活動実績を読み取れるように記入してください。

それぞれイベントで最高、
 ・地域実践活動Ⅱ：日数+2単位
 ・地域実践活動Ⅲ：日数
 までカウントできます。

E

地域実践活動Ⅱ・Ⅲ 活動記録シート

会員ID

000000

行事名	秋を感じるネイチャーゲームキャンプ	単位	Ⅱ：4 Ⅲ：0
日程	2009年10月17～18日	会場	〇〇青年の家
対象	小学生とその家族	参加者数	30名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事前運営：チラシ作成、広報、申込み受付 ・下見 9/5：プログラム内容の確認、安全対策、スタッフの役割分担 ・本番 10/17～18：一日目はネイチャーゲーム(ノーズ、動物交差点、フィールドビンゴ、カモフラージュ)と野外料理と夜の森探検を実施。二日目はごちそうほどこだ、宝さがしを実施した後、集めてきた拾い物を使って自然物クラフトで各自おみやげ作りを行った。 		
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・事前運営：〇〇市報に情報を無料掲載してもらうことで参加者が増えた。チラシはイラストなどを増やして、もう少し親しみやすいものを作りたい。 ・本番：参加者には秋の自然をたっぷり楽しんでもらうことができ、満足度が高く大変嬉しい反応があった。夜の森探検では直前下見で見つけた危険箇所を避けるためにコースを変更した。下見の大切さをあらためて感じた。 		

D

地域実践活動Ⅱ・Ⅲ 年間活動記録シート

会員ID

000000

西暦を入力	履修科目	単位	自己評価
2009年度	地域実践活動Ⅱ	14	小学校の総合的な学習の時間に3回実施したことが、人数が多い場合での指導方法を学ぶ良い機会となった。
	地域実践活動Ⅲ	4	
2010年度	地域実践活動Ⅱ	18	地域の会での広報活動や事務運営に積極的に関わった。
	地域実践活動Ⅲ	6	

年度毎に活動をふりかえり、総括としての自己評価をしましょう。

■よくある質問

Q1) 1 日のうちに同じイベントで、ネイチャーゲームと自然体験活動のアクティビティを開催しました。地域実践活動ⅡとⅢ、両方をカウントできますか？

A1) いいえ。ご質問の開催形態は「ネイチャーゲームアクティビティが含まれるイベント」という理解になりますので、地域実践活動Ⅱのみが認定されます。

Q2) ある日、午前にはネイチャーゲームイベント、午後には別の団体の自然体験活動のイベントを行いました。同じ日の実践となりますが、地域実践活動ⅡとⅢ、それぞれにカウントしても良いですか？

A2) はい。かまいません。

Q3) 1泊2日のイベントで1日目はネイチャーゲームを含むプログラムを行いました。2日目にはネイチャーゲームを行いませんでした。事前運営、下見を行っていますが、単位数はどのように記録したら良いですか？

A3) ネイチャーゲーム活動実践として認められるかどうかは1日ごとの判断となります。下記の表を参照してください。

1 日目	ネイチャーゲームを含むプログラム	ネイチャーゲーム活動実践としてカウント	地域実践活動Ⅱ 3 単位 (本番 1、下見 1、事前運営 1)
2 日目	ネイチャーゲームを含まないプログラム	自然体験活動の実践としてカウント	地域実践活動Ⅲ 1 単位